「ＣｈａｔＧＰＴ活用入門セミナー」のご報告

９月１３日（水）１８時～２０時に「ChatGPT活用入門セミナー」を行いました。
当日は会場・オンライン参加も合わせて４０名程の皆さんにご参加いただきました。

今回のセミナーではChatGPT の画面に講師の浜口先生が実際の「プロンプト＜命令・質問、呪文＞」を提示しながら分かりやすく解説していただきました。ChatGPTについて実際に体感し、知ることが出来る良い機会となり、当日の参加受講者の皆さんからは、多数の喜びの声をいただきました。　【古田】

第11回木津川市ものづくりフェア開催しました！

令和5年9月9日（土）、10日（日）の2日間に渡り、州見台にあるガーデンモール木津川1階セントラルコートにて、今年のものづくりフェアを行いました。
木津川PORT（MDプレス工業株式会社）、小間安老舗、山城織物協同組合、枕の吉川ふとんの4者様に、『あふれる、創作力　Made　in　KIZUGAWA』をテーマに出展していただきました。
また、同時に木津川市の伝統産業で国内生産90％を占める特産品『織物ふすま紙、織物壁紙』について、色彩の好みや手触り等をアンケートしつつ普及活動を行いました。
ご来場して下さった方々には、店舗賞をはじめ、フレンドマートやカインズで使用できる商品券など豪華な景品が当たるガラガラ抽選会で盛り上がりました。　【森山】

プレミアム付電子地域通貨「あさごPay」の研修報告

8月4日に、兵庫県の朝来市商工会へプレミアム付電子地域通貨「あさごPay」の先進地研修に行ってきました。

今年度は、京都府の補正予算・木津川市の補助金を活用させて頂き、木津川市商工会合併10周年の年に、プレミアム商品券発行第2弾として、プレミアム付電子地域通貨「きづがわPay」を構築したいと思いました。

その理由としては、今年に入り、協同組合解散による木津町商工共通商品券の使用・発行の終了や、“タッキーカードのスタンプインクを製造終了します。”との通知もあり、これからの時勢に合わせた「カタチ」をつくる事が必要であると考えました。

そこで、従来の紙媒体のプレミアム商品券の発行を残しつつ、地域内の消費喚起を促し、会員の皆様の新規顧客獲得や売上機会にもお役立て頂ける「きづがわPay」という名の地域通貨を当会が創成するためには、どのように進めていけば良いのかを朝来市商工会に研修に行きご教示頂きました。

朝来市商工会は、当初9店の加盟店から始められ、現在200店舗以上の加盟店がおられます。今ではお客様も年齢・男女関係なくご利用されているようです。

当会では、まず12月の1ヶ月間、1250万円（プレミアム率25％）の「きづがわPay」の発行をさせて頂きたいと思います。

先月号で、加盟店募集の案内を致しましたが、お申込み頂けましたでしょうか。
新しく始めて頂くことには、戸惑われる事が多々あると思いますが、そのような時にこそ、経営支援員等にご相談くださいますようお願い申し上げます。

【井ノ倉】

～天空の城・国史跡「竹田城跡」～